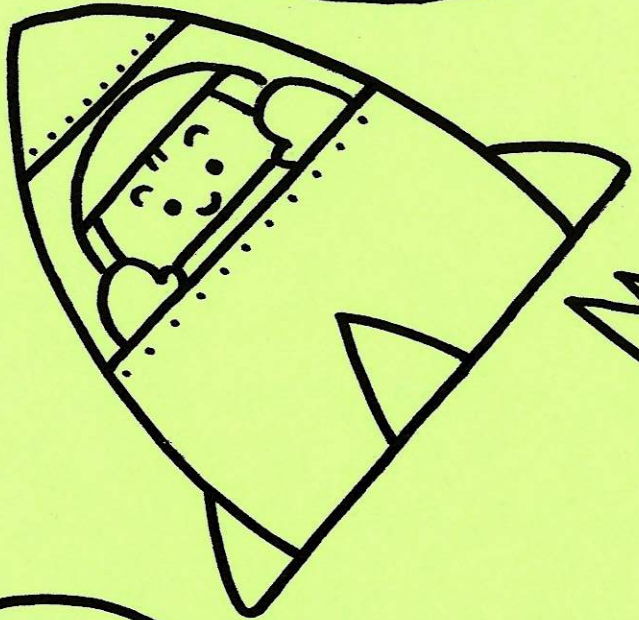


せ かい てん もん ねん  
**世界天文年 2009**



「星の使者」(E.シ)  
 ピーター・シス/文・絵  
 今から400年前の1609年  
 ガリレオは、自分でつくったぼうえんきょう  
 で、はじめて夜空を見ました。  
 それで、今年の世界天文年と化した  
 のです。これは、現在の天文学の  
 もとをつくらした星の使者、  
 ガリレオ・ガリレイの生涯を  
 あらわした絵本です。

(E.エ)  
 「パパが宇宙を  
 みせてくれた」  
 ある日の夕方、パパがいた。  
 「今から宇宙をみせに連れていってあげよう、  
 ぼくとパパはしたくをして、歩いて出かけた。  
 非常食のチューインガムを買って、公園をぬけ、  
 水路をとびこえて、ひくい丘にのぼった。  
 くらい原っぱについて空を見上げると  
 いっぱいに星がまたたいている。  
 ウルフ・スタルクの少年時代の  
 たのしい思い出です。」

ウルフ・スタルク/作  
 エヴァ・エリクソン/絵

「宇宙スパイ  
 ウサギ大作戦」  
 (913オ) 岡田貴久子作  
 はるか銀河のかなたから、  
 UFOに乗りやってきた「ウ  
 サギ」。外見はとってもかわい  
 いピンクのうさぎのぬいぐる  
 み。その裏、かわいい姿で地球人を  
 油断させ、地球「しんりやく」を  
 たくらむスパイ品とところが、地球  
 人の宇宙人といふとすぐさま  
 な調子で大丈夫かな？

「星に帰った  
 少女」  
 (913ス) 末吉暁子作  
 12歳の誕生日にママからもらっ  
 た古びたコート。友達のみたい  
 な流行りのコートがいろいろ  
 言ったのに、ママが昔着ていたもの  
 だって...ママはなんにもわかってない。  
 ある日、塾に行くバスに乗ろうとコート  
 から回数券を取り出すと、いつもの  
 券となんだかちがう。もしか  
 して、ママが子どもの頃に  
 使っていた券？気がけば、  
 外の風景も見たことの  
 ない景色に変わっ  
 ている...!?

「宇宙からやって  
 きたオ・ペア」  
 (933ス) エミリー・スミス作  
 ある日、母さんが「オ・  
 ペア」をやとうと言い出した。  
 「オ・ペア」って外国の学生さんで  
 住みこみでお手伝いしてくれる人の  
 ことなんだって。ところが、ぼくの  
 家にやってきたアストリッドは、  
 バナナもじゃがいもも知らなくて  
 なんだかおかしい行動ばかり  
 だ...。一体どんな国から  
 やってきたの？